



# ハチの対処の仕方

モエレ沼公園の中にはハチが生息しています。ハチに刺されないようにと気をつけていても、不幸にして被害にあってしまうこともあります。重症になることは稀ですから、必要以上に不安がらずに落ち着いて次のように行動してください。

## もしハチに出会ったら・・・

出会った場所が巣の近くなら、急な動きをせず、速やかにその場所から離れてください。少し身をかがめるようにして、姿勢を低くして逃げます。逃げる際は手ではらったりするとハチを刺激して危険です。

## もしハチに刺されたら・・・

傷口を流水（水道水など）でよく洗い流し、手で毒液を絞り出すようにします。この際、口で吸い出してはいけません。（口内に傷があると、傷口から体内に入るので危険です。）毒を薄める効果と傷口を冷やし腫れや痛みを和らげる効果が期待できます。

ただし、ショック症状の発現を予防する効果はありません。

一匹のハチに刺されると毒液（興奮物質）が空中にまき散らされるため、その場に止まっているとさらに多数のハチの攻撃を受けることがあります。スズメバチが追いかけてくる距離は種により異なりますが、概ね巣から10m～50m程度で、通常は20m～30mも離れれば心配ありません。

## 30分以内に急性アレルギー反応が出てしまったら・・・

その場で体を横たえ、脚を少し高くします。

おう吐がある場合は顔を横に向けて窒息しないようにします。

アレルギー反応が出たら、なるべく早い段階で救急（119番）に連絡します。

以上の処置を施した後、できるだけ速やかに最寄りの医療機関（皮膚科）を受診します。

（アナフラキシー症状（急性アレルギー反応）は極めて短時間（早い時は数分）で起こります。少しでも変わった症状がみられたら速やかに医療機関に受診してください。）